

Hiroshima NOW

12

やさしい日本語 No. 20

2023

電気でおこる火災に気をつけてください

「区報なか」11月15日号

電気でごくもの（たとえば テレビ、冷蔵庫、洗濯機など）や コンセントなどが原因でおこる火災に気をつけてください。この火災のことを「電気火災」といいます。あなたの家で 電気火災がおこりやすいところを かくにんして、電気火災がおこらないようにしてください。

★ 電気火災をおこさないために つぎのことに気をつけてください

☒ 「最大消費電力」を かくにんしてください

電気のコードは つなぐことができる電気の量（W（ワット））が 決まっています。これを「最大消費電力」といいます。

ひとつの電気のコードに たくさんの電気をつないでつかうと 電気のコードが熱くなって 火災になることがあります。電気のコードに どのくらい電気をつなぐことができるかを かくにんしてから つかってください。

※ひとつの電気のコードに たくさんの電気をつなぐことを 「たこ足配線」といいます。

☒ 電気のコードのかくにんと そうじをしてください

たんすなどの家具が 電気のコードをふんでいると 電気のコードの線がきずついたり 切れたりすることがあります。

切れた電気のコードや コンセントにしっかり差しこんでいないプラグや プラグのまわりにたまっているほこりは 火災の原因になります。

★ リチウムイオン電池

リチウムイオン電池は スマートフォンやパソコン、モバイルバッテリーに つかわれている電池です。リチウムイオン電池に とってもつよい力がかかると 熱くなったり 火が出たりすることがあります。

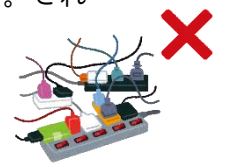
● スマートフォンを落としたり ぶついたりしないでください。

● リチウムイオン電池が 熱くなっていたり ふくらんでいたりしたら すぐにつかうことをやめてください。

★ 電気ストーブも 火災の原因になります。気をつけてください。

● 布団やカーテンのちかくに ストーブを置かないでください。

● 洗濯物をストーブの上に 干さないでください。



お問い合わせ：消防局予防課 082-546-3476